

4 の三

文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもつことができるかどうかをみる問題

<関連する過去の問題>

H28全国B1三：文章の構成や表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを具体的に書くことができるかどうかをみる問題


三 【図書館だよりの一部】の中の「推薦文コーナー」で、黒沢さんと赤木さんは、それぞれどのような表現の工夫をして書いていますか。あなたの考えを、次の条件1と条件3にしたがって書きなさい。

条件1 「黒沢さんは、……。赤木さんは、……。」という形で書くこと。
 条件2 表現の工夫を具体的に書くこと。
 条件3 五十文字以上、七十文字以内で書くこと。

すいせん 推薦文コーナー


「ヒコハ、オレト トモダチニナリタクナイノカ!?!」
 これは、ヒコが、自分にはハリーと友達になる資格がないと言ったとき、ハリーが怒りながら発した言葉です。ハリーの切実な思いが伝わってきて、雷に打たれたような衝撃を受けました。
 友達になるのに資格なんかいら
 ない———そういう大切なことを、私
 はこの本から教えてもらいました。

もみじ中学校
赤木さん



皆さんは、「思いやり」とはどういうものだと思いますか。
 この本の中で、ヒコはハリーと友達になります。人間とロボツクルという違いはありますが、おたがい
 を大切に思う気持ちがあるので、友情を深めることができます。
 この本を読んで、身の周りの人に対して優しい気持ちで接するため
 のヒントを得てみませんか。

さくら中学校
黒沢さん



A町では、地域の図書館が毎月図書館だよりを発行しています。次は、その【図書館だよりの一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【図書館だよりの一部】の中の「推薦文コーナー」


正答の導き方

〔1〕「推薦文コーナー」と条件を読んで、問われていることを確認する。

- ①黒沢さんと赤木さんの表現の工夫について書く必要がある。
- ②条件1により、「黒沢さんは、……。赤木さんは、……。」という形で書く必要がある。
- ③条件2より、表現の工夫について、具体的に書く必要がある。
- ④条件3により、50字以上、70字以内で書く必要がある。


〔2〕表現の工夫の具体的な内容を、黒沢さんと赤木さんの推薦文から見つける。

さくら中学校
黒沢さん



- ・「「思いやり」とはどういうものだと思いますか。」という表現で、読み手に呼びかけている。
- ・「ヒントを得てみませんか。」という表現で、読み手に呼びかけている。

もみじ中学校
赤木さん



- ・本の中で印象に残った「ヒコハ、オレト トモダチニナリタクナイノカ!?!」という言葉を用いている。
- ・「雷に打たれたような衝撃」という比喩の表現を用いている。

〔3〕条件1～3にしたがい、表現の工夫について書く。

【正答例】

黒沢さんは、「ますか」「みませんか」のように呼びかける表現を使っている。赤木さんは、本の中で印象に残った言葉を引用しながら紹介している。
 (68字)

必要な知識・技能

- ・表現の仕方について分析する。
- ・自分の考えを支える根拠となる部分を挙げて書く。

調査問題を活用した授業改善のための指導資料

誤答例とその原因

(誤答例1) 黒沢さんは、呼びかける表現を使って書いている。赤木さんは、言葉を引用しながら紹介している。(45字)

- ◆ 50字以上、70字以内で書いていない。つまり、条件3の内容が不足している。

(誤答例2) 黒沢さんは、思いやりや優しい気持ちのことを書いている。赤木さんは、友達になるのに資格なんかいらぬことを書いている。(58字)


- ◆ 表現の工夫について具体的に書いていない。つまり、条件2の内容が不足している。

(誤答例3) 黒沢さんは、「思いますか」「得てみませんか」のように、初めと終わりの部分に、読み手に呼びかける表現を使って書いている。(59字)

- ◆ 黒沢さんと赤木さんのそれぞれの表現の工夫について書くことができていない。つまり、条件1の内容が不足している。

授業改善のポイント

- 文章の構成や展開、表現の特徴について自分の考えをもたせるためには、**表現の仕方に着目させ、その効果を考えさせるように指導をすることが大切です。**

 【推薦文コーナー】の黒沢さん、赤木さんのそれぞれの文章には、どのような表現の工夫があるでしょうか。文章を比べて考えてみましょう。


	赤木さん		黒沢さん
引用	「ヒコハ、オレト トモダチニナリタク ナイノカ!？」 (登場人物の言葉)	呼びかけ	「皆さんは“思いやり”とはどういうものだと思いますか」 「この本を読んで～(略)ヒントを探してみませんか？」
比喩	「雷にうたれたような衝撃」		

黒沢さんは、文章のはじめと終わりで読み手に呼びかける工夫をしています。



赤木さんは、印象に残った言葉を引用したり、比喩の表現を用いたりする工夫をしています。



 推薦文の中から見つけた黒沢さん、赤木さんの表現の工夫には、どのような効果があるのでしょうか。考えを述べ合ひましょう。

呼びかける表現をすることで、読み手に自分に語り掛けられていると感じさせ、読んでみようと思わせる効果があると思います。はじめと終わりの二回呼びかけることで、その効果を高めていると思います。



比喩を用いることで、伝えたいイメージをわかりやすくしたり、強調して伝えたりできます。また、引用することで、読み手に自分の考えが伝わりやすくなります。



「読むこと」の指導において、表現の仕方の工夫を見つけてその効果を考えたり、自分の考えの根拠を明確にして考えをまとめたりすることは、相手に分かりやすく効果的に伝わるように書くという「書くこと」の学習にもつながります。